

活動名称 (40字以内)	VE_italia・Veneto Experience		
団体名等	VE_italia プログラム		
活動区分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> 就労体験活動 <input type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動 <input checked="" type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動 <input type="checkbox"/> 研究室体験活動	選考方法 <input type="checkbox"/> 先着順 <input checked="" type="checkbox"/> 書類審査 <input type="checkbox"/> 面接	募集人数 16人
	参加資格等	①言語は然り、人、文化への関心がある ②自己表現を十分にできる英語学力を備えている。とくに話す、聞く力が必要。 プログラム期間中は主に英語を用いる ③米国MIT 神田教授の下でout-of-the-box, inquiry method, critical observation, on-site fieldwork and interactive peer-learning の活動を望む ④現場フィールドワークに応じられる健康でエネルギー溢れる精神を備えている ⑤専攻多様、分野横断、スケール交錯からおこるクリエイティビティに興味を持つ	
活動期間	2020/3/11(水) ~ 2020/3/25(水) 2週間	主な活動場所	Venezia, Veneto, Italy
目的	ひとやモノ、出来事との出会いという、相互が他方の中で具現化されていくという関係に焦点をあて、その経験を通して自己から生み出される創造したいという気持ちと、それによって作られる形態との関わりを見つめる。すなわち、空間、時間、場所と自分自身との交差からの発見を目指す。 By engaging in on-site fieldwork in and around Venice, students are introduced to a wide range of topics and inter-relationships often missed in closed-box learning within the university setting. The program's activities motivate inquiry, exploration and self-discovery within the rich historical context of Venice - its people, lifestyle, past/future issues of ongoing urban and ecological transformations.		
具体的な内容 (800字程度)	「イタリア、ヴェネチアという迷路のような都市を、いつのまにか地図なしで歩けるようになること。」このプログラムは、ヴェネチアの街、及びそれが属するヴェネト州という広範囲でフィールドワークを行うと同時に、ヴェネチア出身の建築家カルロ・スカルパ(1906-1978)の作品を体験することによって、参加者一人ひとりにデザインの原点、また「場の力」に対する批評の視点を養う。また、ヴェネト・エクスペリエンスは、建築、都市デザインに限らず、環境、土木、文学、歴史・社会・経済や心理学等といった多様な興味範囲の人間の出会いと相互発見の場となる。プログラム期間中、現地の教育者、専門家、ヴェネチアの職人が協働し、エクササイズ、プレゼンテーションによる、参加者の自己表現の場をつくりあげる。 毎年6月のVE プログラムは海外大学からも参加するが、3月VE_italia プログラムは日本の学生のみを対象に開催している。留学生も歓迎する。 VE_italia・Veneto Experience program is a unique inter-disciplinary educational program with the city of Venice as its classroom and laboratory. The program's silent mentor is the Venetian architect and educator Carlo Scarpa (1906-1978), who through his work has left for us clues and myriad opportunities to develop critical thinking & inquiry in shaping the material and spiritual world affecting all of us. During the two-week immersion of empirical and hands-on learning, students will explore the intersections of formal synthesis and phenomenology; of time, place and people; and of inspired creativity and production. Students will collaborate on various exercises and discussions, meet local designers and artisans, resulting in the documentation of their experience and a final presentation. Participants each year have included students from a wide range of academic majors and interests. International students are welcome.		
備考	①現地集合解散方式 集合…日程の1日目に各自でヴェネチア島の宿泊施設Istituto Canossiane にチェックインする(その時には参加学生の名簿は先方の手元にあるように手配してある)。2日目朝に宿泊施設内で集合し、オリエンテーションを行う。 解散…日程の最終日の宿泊までは確保してあるため、最終日の翌朝に各自でチェックアウトする。 ※航空券は各自で手配すること。空港からの/への移動も各自で行う(詳しい行き方については参加決定後に案内を送付する)。期間中の宿泊先の各自予約は必要なし。 ②宿泊先 Istituto Canossiane http://www.istitutocanossianosantroverso.com/ ③その他 ・詳細は参加が決定した学生に対しプログラム開始約1か月前に送付されるため、各自それを参照のこと。 ・プログラム期間中の緊急連絡先提出、海外旅行保険書Personal Travel Insurance, 契約書Letter of Understanding は参加決定後に案内がある。 ・原則、プログラムは英語での指導。(日本語サポート有) ・個人でパソコン及び充電機器持参必須。(持ち物リストは参加決定後に追って送付する) ・地図、ガイドブック、電子辞書は持参しないこと。事前学習は一切不要。 ・ 開催期間などをよく確認し、参加可能かどうか十分に検討してからの応募を求めらる。		
参加するための費用*	内訳(1名当たり) 航空券 実費 円 参加費 250,000 円 (食費) 実費 円	その他*特記事項は以下に記載 【参加費:25万円】 ※参加費には、現地交通費、宿泊費、授業料、施設利用費、施設入場料、事務経費等を含む。 ※参加費の振込先、方法、入金締切日は参加者へ追って通知する。 (支払い方法は以下2つ:①PAYPAL、②銀行口座振込。いずれも手数料は参加学生負担。) 【払い戻し】 ・~開始1か月前のキャンセル 50%払い戻し ・それ以降のキャンセル 払い戻しなし	
	() 円	奨励金額	70,000 円
ウェブサイト等	Veneto Experience公式サイト: http://www.venetorexperience.com/ 東京大学体験活動プログラム: https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/h19.html		